

参加無料

知らないでは済まされない！

足の血管とむくみについて

下肢静脈瘤・リンパ浮腫・エコノミークラス症候群



むくみで悩んでいる

血管が気になる

セルフケアについて聞きたい

2018年 **4月21日** 土 13:00~16:00 (12:30開場)

奈良県文化会館 小ホール・集会室(A・B)

奈良県の静脈とリンパの病気を考える会

足のむくみ、予防を

市民公開講座
専門医が解説



病気の予防の大切さを語る今井代表=21日、奈良市登大路町の県文化会館

足のむくみが命に関わる症例に発展する危険のある静脈、リンパの病気の啓発に取り組む「県静脈とリンパの病気を考える会」(代表・今井崇裕西の京病院血管外科センター)の第8回市民公開講座が21日、奈良市登大路町の県文化会館で開催され、約360人の市民らが参加した。

講座では県総合医療センター、県立医科大学付属病院、天理よろづ相談所病院、西の京病院の静脈、リンパの病気の専門医師らが、

症状や予防法、治療法などを解説した。同会は、これらの病気の予防に有効な着圧ストッキングの普及に畿央大学、帝塚山大学

と連携した活動も展開している。講座の中で、畿央大健康科学部人間環境デザイン学科の4年生は、ユーザーが履きたくなる着圧ストッキングのデザイン研究について発表。また帝塚山大学経済学部4年生は、今後の連携を視野に入れる広陵町の靴下産業の歴史や現状、着圧ストッキング生産の可能性などに関して報告した。



受付(12時30分開場)



会場風景(13時開演前)



新聞社よりの取材(12時40分、開演前)



今井先生の講演(13時)



畿央大学の皆さん



帝塚山大学の皆さん



スタッフの皆さん



質問・相談コーナー